

まちと公共施設の未来をともに創造する

第7回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

■日時／2022年2月12日（土） 13:00 -15:00

■オンライン開催（YouTubeライブ配信）

概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at!おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。昨年3月に第1回目を開催し、約70名の参加者でリビングラボのあり方や愛称について考え、今年度は設計者の平田晃久建築設計事務所（東京都）から設計検討内容についてご説明いただきながら、そこから想像する施設利用体験のイメージを対話・共有してきました。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえ、急遽オンラインでの開催となりましたが、ここまでのワークショップ形式での開催ではじっくり共有する機会のなかった、この事業に関わっている本市担当者や協働事業者がここまでの経緯のなかで重きを置いていること、試行しながら考えていることを共有する機会にしたいと思います。

タイムテーブル

挨拶	13:00-13:05
新潟工科大学学生との連携プロジェクトの発表	13:05-13:35
トークセッション① 「みんなと自然が共鳴する建築 ～at!おぢやによってこれから起こること～」	13:35-14:05
登壇者：平田晃久（株）平田晃久建築設計事務所）、氏原茂将（株）国際開発コンサルタンツ）、小千谷市建設課職員	
（休憩 10分間）	
トークセッション② 「at!おぢやのこれまでとこれから」	14:15-14:45
登壇者：平賀研也（たきびや、前県立長野図書館館長）、李明喜（アカデミック・リソース・ガイド株）、小千谷市立図書館職員	
アンケートのお願いなど	14:45-15:00

参考資料

- これまでのat!おぢや開催報告 「小千谷リビングラボ『at!おぢや』
(<https://www.city.ojiya.niigata.jp/soshiki/kensetsu/livinglab.html> /小千谷市ホームページ)
- 平田晃久氏論考「新建築.ONLINE 『玉虫色の建築に向かって 人のためでない、人びとのための建築』」
(https://shinken.chiku.online/column/3825/?fbclid=IwAR3VyBranac4qizTQAlhJnfgBZmur1tL64zGHo5oRjgCbgD_HsxDmnh9x-Q /株式会社新建築社)